

東芝LED照明器具取扱説明書

器具形名	LEDB83140
適合ランプ(別売)	東芝電源内蔵直管形LEDランプ LDM20SS

このたびは東芝LED器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

● この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

■安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は、図記号の意味を示しています。

図記号の説明

	中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。
	中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。
	中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

工事店様へ

- ・照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。
- ・工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

お客様へ

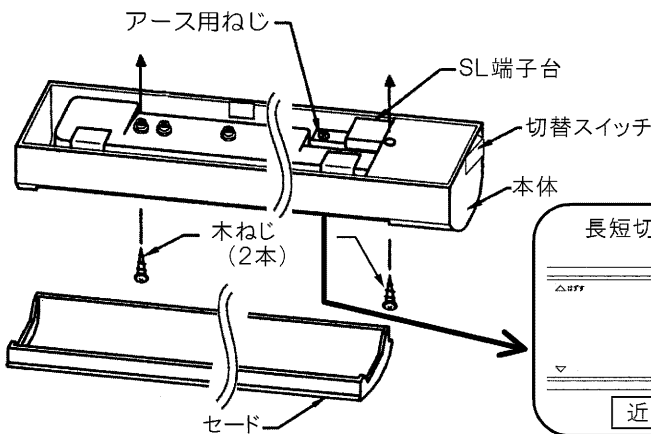
- ・お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

<h2>警告</h2> <p>「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● 次の場所での取り付け、使用はしない(屋内専用) (落下によるけが・感電・火災などの原因) ・薄い、または強度が不十分な天井面・壁面 ・屋外・浴室などの湿気の多い場所 ・暖房器具、ガス器具などの真上付近の温度の高い場所(使用可能温度は、5℃～35℃の範囲) ・振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所 	<ul style="list-style-type: none"> ● 器具・ランプに直接水をかけて洗わない (器具の故障・落下・感電などの原因) ● ランプ交換やお手入れのときは、電源を切る (感電の原因) ● ランプ交換は、器具に表示されているランプの種類、ワット(W)数の適合ランプを使用する (変形・変色・火災の原因)
<ul style="list-style-type: none"> ● 絶縁体にナイフなどで傷を付けたり、傷が付いた状態で通電しない (絶縁破壊による電線の焼損の原因) ● 作業をするときは、電源(ブレーカー)を切る (感電の原因) ● 器具の取り付け・取りはずし方法は、取扱説明書に従う(落下・感電・火災の原因) ● 器具を取り付けるときは、ランプをはずす (感電の原因) ● 器具は確実に取り付ける(落下・感電・火災の原因) ● 器具の取り付け方向は、本体の表示に従う (方向が異なると、落下・感電・火災の原因) ● 交流100Vで使用する(過熱による火災の原因) ● ランプ交換などでセードやランプをはずした後、再度取り付ける場合は、取扱説明書に従う (湿気・水気の浸入による絶縁不良・感電・落下の原因) 	<ul style="list-style-type: none"> ● ランプに直接水をかけたり、器具のすき間などに針金などを差し込まない (ランプの破損による、けが・感電・火災の原因) ● 紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない(火災・落下の原因) ● 器具に荷重をかけたり、紙や布などをかぶせたりしない(火災・落下の原因) ● 器具を分解・改造・修理・部品変更しない (火災・感電・落下の原因) ● 器具センサー・ランプを分解・改造・修理・部品変更しない(火災・感電・落下の原因) ● 点灯中・消灯直後は、ランプや器具を触らない (やけどの原因) ● 調光器を組み合わせて使用しない (発煙・発火・破損の原因)

<h2>注意</h2> <p>「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● 温度の高い場所では使用しない (暖房器具・ガス器具の真上などの熱源から300mm以上離して取り付け) (照明器具の近くに熱源があると、照明器具が過熱損傷し、湯気などでセンサーの誤動作の原因) 	<ul style="list-style-type: none"> ● LED光源を直視しない (目に障害のおそれ) ● 器具取り付けの際には手袋を着用する (けがの原因) ● 1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する (点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電の原因) ◎「安全チェックシート」は、当社のホームページに掲載しています。

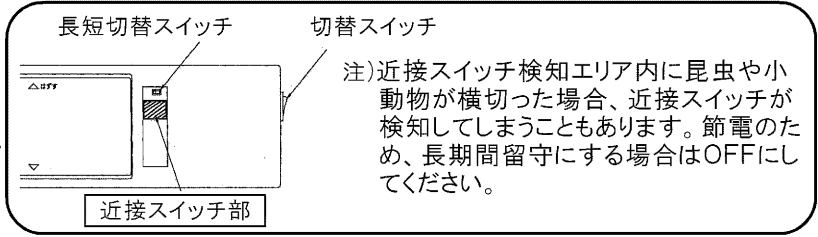
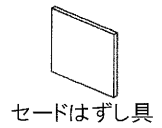
■各部のなまえと付属品

天井取付専用 注)壁面には取り付けできません。



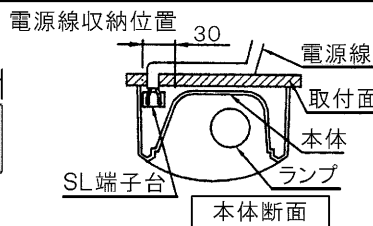
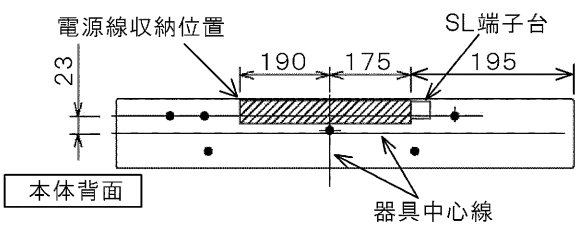
付属品

- ・木ねじ(16mm)・・・2本
- ・木ねじ(25mm)・・・2本
- ・セードはずし具・・・1個

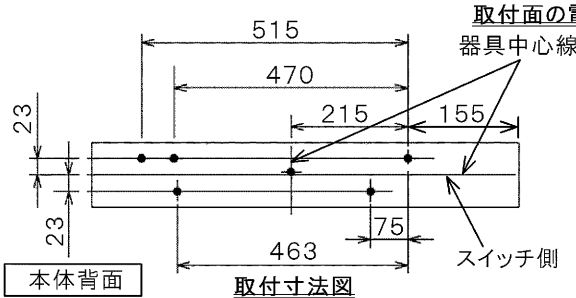


注)近接スイッチ検知エリア内に昆虫や小動物が横切った場合、近接スイッチが検知してしまうこともあります。節電のため、長期間留守にする場合はOFFにしてください。

■器具の取付方法



注)電源線を本体と取付面との間に挟まないでください。
注)電源線は上図の範囲内で収納処理してください。
※アースは必要に応じて取り付けてください。



取付面の電源線配線施工範囲
注)天井取り付け専用器具です。壁面への取り付けはおやめください。
注)器具は取り付け用穴2か所に付属の木ねじ2本で取り付けてください。
注)取り付け面の材質によっては器具と取り付け面に隙間が発生する場合があります。その際は隙間が発生する部分の近傍にある取り付け穴に木ねじ止めを追加してください。
その際、他の取り付け穴を使用すると天井に密着しますが、3か所以上を木ねじで締め上げるとセードの固定がきつくなり、セードが取り外しにくくなりますのでご注意ください。

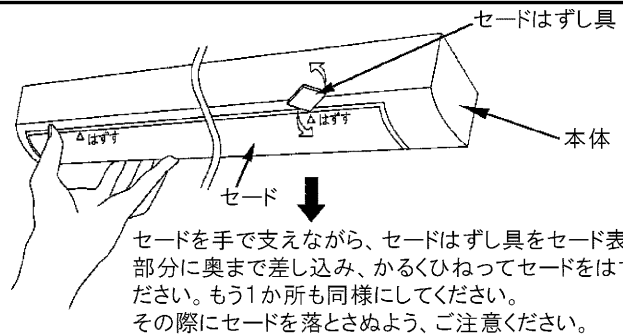
■器具の取り付けかた

●セードの取りはずしかた

1. セードを本体よりはずします。
セードを右図のように取りはずしてください。
※セードはずし具は、取扱説明書に添付しております。
注)ドライバーなどで強くこじあげるとセードが破損する場合があります。

セードはずし具は、ランプ交換時に必要な部品です。取扱説明書と一緒に、必ず保管してください。

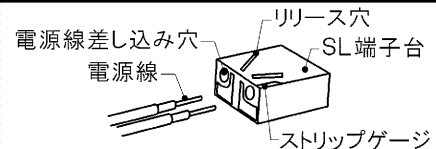
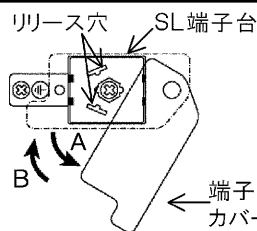
部品名	部品形名
セードはずし具	FBG-HAZUSHIGU



セードを手で支えながら、セードはずし具をセード表面の△部分に奥まで差し込み、かるくひねってセードははずしてください。もう1か所も同様にしてください。
その際にセードを落とさぬよう、ご注意ください。

2. 電源線をSL端子台に差し込みます。

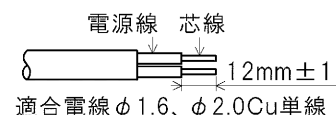
端子台カバーをAの方向に回転させてから、電源線をSL端子台に確実に奥まで差し込みます。
電源線を差し込んだ後、端子台カバーをB方向に回転させてSL端子台を完全にふさぎます。
※アース線は必要に応じて取り付けてください。



※電源線を引き抜くときは、電源を切ってからマイナスドライバーをリリース穴に差し込んで電源線を引き抜いてください。

⚠ 警告 感電・発熱・焼損・火災の原因となります。

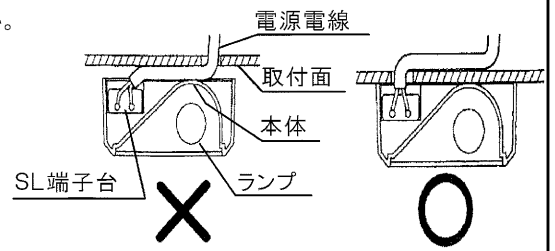
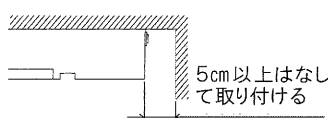
- 電源線皮むき寸法は12mm±1mmで、垂直にカットしてください。
- 結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。
- 電源線はまっすぐなφ1.6mm、φ2.0mmの銅単線を使用してください。
- 曲がった電線及び、より線は使用しないでください。
- 電源線結線及び器具加工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。



3. 本体を付属の木ねじで取り付けます。

木ねじの取り付けは、■器具の取付方法(2ページ)を確認し取り付けてください。
電源線と本体と取付面との間に挟まないでください。

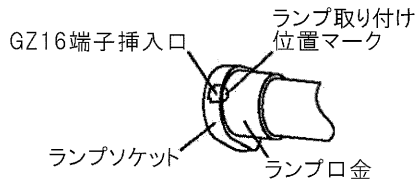
注)この器具の切替スイッチは側面部についておりますので器具を取り付ける際、壁面部よりも5cm以上はなして器具を取り付けてください。
注)電源電線を本体と取付面の間に挟まないでください。



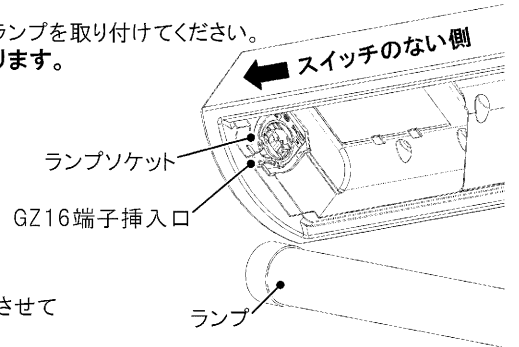
4. ランプを取り付けます。(別売)

適合ランプをスイッチのない側から取り付けます。(右図参照)

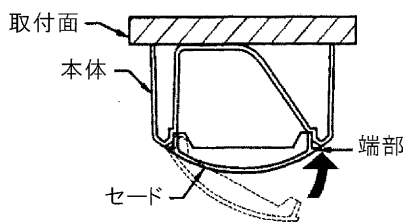
※スイッチ側から取り付けると、ランプ取り付けが容易に出来ない場合があります。
LEDランプの口金GZ16端子をランプソケットに差し込んだ後、90°回転させてランプを取り付けてください。
※正しく取り付けないと、正常に点灯しなかったり、ランプが落下する恐れがあります。



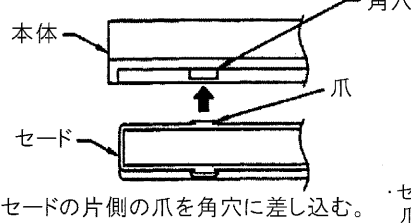
注)ランプ取り付け位置マークが、ランプソケットのGZ16端子入口と同じ位置になっていることを確認してください。同じ位置になっていない場合は、ランプを回転させて同じ位置になるように調整してください。



5. セードを取り付けます。



●セードの取り付けかた



・セードの片側の爪を角穴に差し込む。
・セードを下から押し上げて手前側の爪を角穴に確実に差し込みます。

近接スイッチについて

この器具は近接スイッチ付タイプです。近接スイッチに手をかざすだけでランプの点灯・消灯ができます。濡れた手でスイッチに触れることなく点灯・消灯できるので、清潔・安全・安心にお使いいただけます。

※近接スイッチを動作させるためには、切替スイッチを「近接」に設定する必要があります。(「■切替スイッチ操作」を参照。)
※近接スイッチが手などの検出物を検知するエリアを切り替えることができます。(「■長短切替スイッチ操作」を参照。)

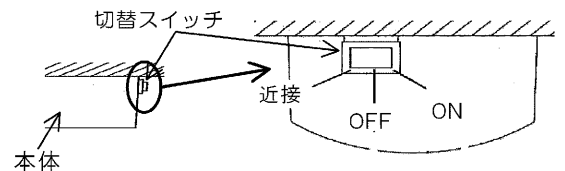
注)・近接スイッチの検知感度が悪くなった場合は、近接スイッチ部を清掃してください。

- ・近接スイッチが検出物を検知すると「カチッ」と音がします。「カチッ」と音が聞こえたら手をかざすのをやめてください。
- ・近接スイッチの検知エリア内に物を置かないでください。誤動作する場合があります。どうしても物を動かさない場合は、長短切替スイッチを「短」にしてください。
- ・赤外線式のリモコン送信器(照明器具用、テレビ用、エアコン用など)でリモコン信号を発信すると、近接スイッチが赤外線信号を検知してランプが点灯または消灯する場合があります。この現象は故障ではありません。赤外線式のリモコン送信器を使用するときは、近接スイッチに向けて発信しないようにしてください。

■切替スイッチ操作

- ON: 近接スイッチの動作に関係なくランプが点灯します。
- OFF: 近接スイッチの動作に関係なくランプが消灯します。
- 近接: 検知エリア内に手をかざすたびに点灯→消灯を繰り返します。

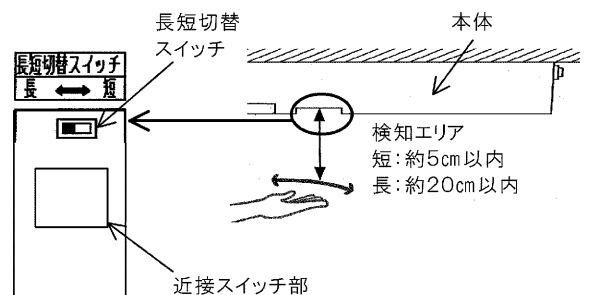
- 注) 1. 出荷時に切替スイッチはOFFに設定してあります。
2. 切替スイッチを「近接」にすると消灯します。
近接スイッチに手をかざすと点灯します。
3. 近接スイッチ検知エリア内に昆虫や小動物が横切った場合、近接スイッチが検知してしまうこともあります。
節電のため、長期間留守にする場合はOFFにしてください。



■長短切替スイッチ操作

- 長: 近接スイッチから約20cmのエリア内で検出物を検知します。
- 短: 近接スイッチから約5cmのエリア内で検出物を検知します。

- 注)・赤外線反射方式を使用しているため、黒いものなど赤外線吸収してしまうものには反応しません。
・反射の強いシンクの上などに設置すると、動作しなくなる場合があります。その場合、長短切替スイッチを「短」に切替えるか、シンクの反射を弱くしてください。



■ご使用についてのお知らせ

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 ※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JISC8105-1解説による)
- 周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 壁紙や天井クロス等の素材によっては、照明器具の熱で変色・変質することがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオ、テレビなどを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれのむきを変えてください。

■お手入れのしかた いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとに照明器具のお掃除をしてください。


- 点灯中及び消灯後は、器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- 器具のよごれ(ホコリや虫など)は、ぬるま湯、または薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布で拭いてください。

お願い

- ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具が傷む原因となります。
- 器具の樹脂部品には洗剤や薬品等を使用しないでください。部品の劣化の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷が付いたり、腐食の原因となります。

■仕様

- 適合ランプの仕様です。
- 適合ランプの消費電力、入力電流は、取り付ける器具によって異なる場合がありますが異常ではありません。
- 適合ランプの詳細については、商品図面をご覧ください。

適合ランプ形名		定格電源電圧	電源周波数	入力電流	消費電力
	電源内蔵直管形LEDランプ LDM20 SS	AC100V	50/60Hz共用	0.105A	10W

■保証とアフターサービス

保証について

- 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
- 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼される時

- 保証期間中は、「お買い上げ日を特定できるもの」を添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
- その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

部品について

- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。補修用性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通話料：有料)

お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用

Use only in Japan

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日

東芝ライテック株式会社 住宅照明部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

TEL(044)331-7553

FAX(044)548-9604

お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。